

「あなたの健康が
私たちの願いです。」

看護師募集案内

やわたメディカルセンター
Yawata Medical Center

●看護部・理念

「あなたの健康が私たちの願いです」

を念頭に、患者さん一人ひとりに寄り添い、
患者さんの生活の質向上を目指した信頼される看護を実践します。

●行動指針

1
安心して安全な
看護を
提供します。

2
患者さん中心の
看護を
実施します。

3
看護専門職
として学び
続けます。



数字で見る病院紹介

2021年6月時点

病床数 208床	急性期(102) 回復期(44) 地域包括(54)	診療科数 18科	専門外来 4	勝木グループ職員数 600人	手術件数 114件/月
-------------	---------------------------------	-------------	-----------	-------------------	----------------

外来患者数・入院患者延数	外来患者延数 8,899人/月	入院患者延数 5,269人/月	救急車搬送受入件数 53件/月
--------------	--------------------	--------------------	--------------------



看護部

職員数 214人/うち男性看護職員 16人	50代以上 19%	20代 20%	看護師特定行為 研修終了者数 4名	認定看護師数 5名	勤続年数 12.9年
	40代 34%	30代 27%	有給取得日数 10日以上/年	育休取得率 100%	時短 100%

チーム医療で患者さんをサポート

チーム医療を推進し、安心して療養生活ができるよう援助いたします。
一人ひとりの専門性を高めつつ、チーム医療を通して再統合していきます。

チーム医療における看護師の役割

チーム医療とは、医療に従事する様々なメディカルスタッフが、各々がもつ高い専門性を発揮し、連携・補完しあい、患者さんやご家族の状況に的確に対応した医療を提供することです。

その中で、最も多くの時間を患者さんと過ごし、より添うのは看護師です。チーム全体で最良のサービスが提供できるよう、治療と生活の両面から患者さんを捉え、各メディカルスタッフに必要な情報を提供し、各職種間をつなぐことが、看護師の重要な役割です。

そのためメディカルスタッフから信頼される専門的能力を絶えず身につけるよう努力することが大切です。



看護師の皆さんはチーム医療のキーパーソンです

患者さんやご家族の皆さんと接する機会が医療職の中で最も多く、看護としての「療養上の世話」の過程で、コミュニケーションをとりながら心理状態をよく把握できます。医師からの病状説明の過不足を補い、理解を助けることも信頼を得やすいと思います。患者さんにとって最も身近な存在でしょう。業務の範囲が幅広いので、多職種と関わりながら業務をすることが求められます。どの職種が今何に取り組んでいるのか、どこが問題になっているのか、最も把握しやすい職種です。

チーム医療を推進するには多職種協働が不可欠です。患者さんと医療職が同じ方向を向いた治療が出来るためには、多くの職種を束ね、患者さんの憂いにも寄り添う(人+憂=優)看護師の優しい、優れた関わりが欠かせません。

あなたのSmileの真ん中にあるアイを、ぜひ患者さんやご家族にお届けください。病院として看護師の皆さんの活躍を大いに期待しています。



勝木 達夫 院長

勝木会 × SDGs

働く人と利用される方の幸せ、働きがい、社会貢献を追及します。



「あなたの健康が私たちの願いです」を理念とし、
心を込めた医療介護福祉サービスを提供しています。
私たちはSDGs(持続的可能な開発目標)に賛同し、SDGsに積極的に取り組みます。

●教育理念

「質の高い看護師を育成します」

一人ひとりの生涯の自己実現に向けた取り組みを支援し、専門職業人として質の高い看護が提供できる看護職員を育成し、個人・組織が共に成長できる教育をしています。



教育目的

専門職業人として、質の高い看護が主体的に実践できるよう、それぞれの成長段階に応じた教育環境を提供し、支援する。

教育目標

1. 看護の専門的知識・技術を習得し、看護実践能力が向上する。
2. 専門職業人として、自らのキャリアアップを目指すことができる。
3. 患者さん・家族の人権を尊重し、倫理綱領に基づいた配慮ができる。
4. 自ら探求する姿勢を身につけ、研究的視点で看護が実践できる。



新人看護職員プログラム

月	内容
4月	基本姿勢、情報管理、目標管理
	看護記録、電子カルテ
	摂食嚥下、栄養管理、ベッドメイキング、環境整備
	感染予防、安全管理、移送
5月	排泄援助、清潔援助、他部門との連携
	採血、筋肉注射、皮内注射、静脈注射、点滴
6月	看護必要度、吸引、導尿カテーテル
	院外研修(看護専門職の魅力)
7月	薬剤管理、褥瘡管理、糖尿病
	輸液ポンプ、シリンジポンプ、薬剤管理、認知症看護
8月	リフレッシュ「ボディバランス」
9月	心肺蘇生、心電図
	院外研修(新人看護師のメンタルヘルス)
10月	院外研修(社会人基礎力)
11月	人工呼吸器、呼吸ケア
12月	振り返り



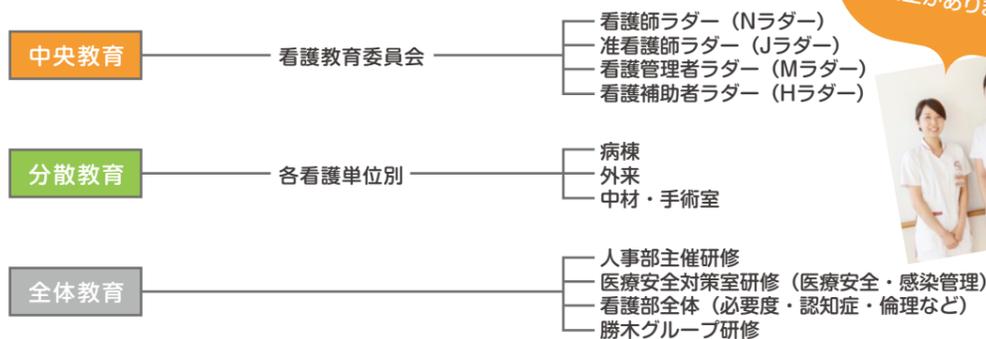
新人リフレッシュ研修
研修の一環として病院となりのダイナミックでボディバランスのレッスンを受講。

院内研修だけにとどまらず、院外研修も病院負担で受講可能。

キャリアラダー レベルⅡへトライ

●教育のための組織図

* 現任教育組織図 *



病院全体で人を育てる風土があります。



●看護教育委員会

学ぶあなたを “とことん”サポートします!



充実した教育プログラムで、看護実践能力を伸ばします。



看護師キャリアラダー

先輩の声

Voice



心臓リハビリテーション指導士

生活習慣病で硬くなる血管は、生活を見直す事で進行を抑える事ができます。そのサポートをするのが私の仕事です。



感染制御実践看護師

感染防止対策のリーダーとなり、患者さんが安心して治療ができ、職員が安全に働ける環境を作っています。



消化器内視鏡技師

患者さんが安心して検査が受けられるように心のケアにも力を入れています。機械や器具の操作等安全性を保つために絶えず研鑽しています。



心不全療養指導士

心不全の予防、進行を抑えられるよう患者さんと一緒に考えていきたいと思えます。



「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」特定行為看護師

糖尿病の患者さん、インスリン投与等の薬剤調整が必要な患者さんが血糖コントロールを良好に行えるよう他職種と連携しながら対応していきたいと思っています。患者さんの状態は治療の過程や日常生活の中で日々変化しており、その都度適切な薬剤投与や血糖管理が行えるように援助しています。



認定看護師：認知症看護認定看護分野

認知症の人たちの不安や混乱を少しでも取り除き、安心して治療や療養が行えるように、ケアを中心とした看護を行っていくことが必要と考えています。元の暮らしに戻れるように、性格や生活歴などを考慮し本人らしく入院生活ができるように支援を行っています。



認定看護師：摂食・嚥下障害看護認定看護分野

嚥下機能が低下すると、食事が十分に確保できない、また誤嚥するリスクが高まります。その予防のため、口腔ケアの実施、食形態や体位の調整、食事介助方法などを患者さんが安全に楽しく食べられるように一緒に考えていきましょう。

「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」特定行為看護師

身体所見や検査データをもとに統合的なアセスメントを行い、患者さんの栄養管理や脱水予防を行っています。



認定看護師：慢性呼吸器疾患看護認定看護分野

慢性呼吸器疾患は、病気が進行し、普段生活をしていく中で息切れを感じるようになるころには、今までできていた生活や、社会的役割を諦めなくてはいけなくなることも多くあります。地域の中でその人らしく療養生活を送れるように支援していきたいと思えます。

「呼吸器関連」特定行為看護師

人工呼吸器を装着している状態であっても、安全で安楽に過ごせるように、医師からの手順書のもと、状態に合わせ最適な薬剤の投与量や設定を考え、早期離脱できるように活動していきたいと思えます。

看護師の1日

勤務開始!

8:30

朝の全体ミーティング

スタッフ全員で、課長（師長）からの連絡や報告、申し送りを短時間で済ませます。その後、多職種を交えてミーティングを行い、担当患者さんについての情報交換や先輩からのアドバイスを受けます。



9:00

看護ケア・注射・処置の準備

電子カルテをチェックし、看護ケアや注射・処置のスケジュールを確認します。患者さんの状態は日々変化します。それに対応した準備を整えます。



10:00

担当患者さんの病室へ

患者さんのもとへ訪れ、全身状態の観察をし注射や処置、看護ケアを行います。特に薬剤オーダーはバーコードリーダーで確認し、2人で患者さんの氏名・薬剤名・滴下数を3回確認します。



11:00

報告・相談

当日のリーダー看護師に担当患者さんの状況を報告し、情報を共有して、アドバイスを受けます。時には、状況により臨時カンファレンスを行うこともあります。先輩の指導は適切です。頼りになります。

11:30

昼食セッティング

患者さんの食事の準備をします。



ヘルシーカレー：大豆肉とひよこ豆のカレー

12:00

お昼休み

職員食堂のスマートミールでランチ。病院では職員の健康づくりを積極的に支援しています。

13:30

担当患者さんの病室へ

患者さんの点滴や酸素などを確認し、午後の処置を行います。再度、午後のスケジュールを患者さんに説明します。ベッドサイドで患者さんと体調や入院生活など、じっくりお話することも大切です。ちょっとした変化に気づくことがよい看護への第一歩です。



15:30

多職種スタッフとショートカンファレンス 医師からの指示受け

主治医からの指示は随時オーダーされます。新たな指示や変更・追加を電子カルテで確認します。指示についての疑問は、電子カルテ上のメールで確認することもできます。



16:30

最終リーダーへの報告

1日の終了が近づき、今日の業務を報告・確認します。夜勤者には、担当患者さんの重点的な事を報告し、バトンタッチ！ よろしくをお願いします。



勤務終了!

17:30

お疲れさまでした!

活躍できる様々な職場がある



芦城クリニック (小松駅前)



勝木会より
利用助成有

健康増進施設ダイナミック



やわた健康スタジオ



やわたメディカルセンター、健診センター



訪問看護ステーション
リハケア芦城



左より 健診センター、健康増進施設ダイナミック、やわたメディカルセンター

自分のライフスタイルに応じた働き方を選択できる!

育児や介護、健康上の理由など、それぞれのライフスタイルに合わせた多様な勤務形態の選択をすることができます。継続して働き続けられるように取り組んでいます。

正職員Ⅰ

勤務制限がない

正職員Ⅱ

夜勤、早番、遅番、
日直、当直の勤務が
選択できる

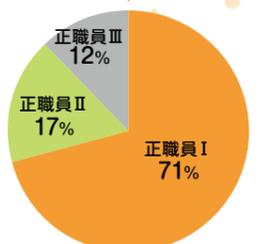
正職員Ⅲ

柔軟な働き方

自分のライフスタイルに合わせた多様な働き方ができます。



看護職勤務形態比率
(令和2年度)



正職員の4人に1人以上が
正職員Ⅱ、Ⅲを選択しています。

病院の看護

	施設基準	看護配置基準	看護方式	夜勤体制	夜勤人数
6階病棟	一般（急性期）	7 : 1	セル式看護提供方式®	変則3交代 （日 勤 8:30~17:30） （準夜勤務 12:00~22:00） （深夜勤務 21:00~ 9:00）	4
5階病棟	一般（急性期）	7 : 1	チームナーシング + PNS （パートナーシップナーシング）		4
4階病棟	地域包括ケア	13 : 1			3
3階病棟	回復期リハビリテーション	13 : 1			3
2階外来手術室	内視鏡室・整形外科手術・眼科手術				
1階外来	一般外来の他に救急センター・化学療法室 禁煙外来・心臓カテーテル検査室				



セル式看護提供方式®

看護師の仕事のムダを省き、患者さんのそばで看護業務に専念するための看護提供方式を取り入れています。

* イベント・活動 など *

プライベートも充実♪



リフレッシュ休暇

リフレッシュ休暇や永年勤続のボーナス休暇を利用し、旅行などに!!



サークル

アフターファイブに気の合う仲間と一緒に!
 ・ミュージッククラブ ・ランニングクラブ ・茶道クラブ
 ・テニスクラブ ・フットサルクラブ
 ・やわたV.B.C (バレー、バスケット、球技)



仲良し♪

共済会

他部署のみなさんとの親睦を深める良い機会に!
 年間を通じて数々のイベントがあります。
 ・おはようウォーキング ・ボウリング大会
 ・食事会 ・新人歓迎会 ・日帰り旅行



やわたメディカルセンター

YAWATA MEDICAL CENTER